

Windows Live / Messenger

Windows Live を使うとチャット (Messenger) やメール (Hotmail) やスペースを使うことができます。

Windows Live を使うには Windows Live ID が必要です。この ID を取得していない場合は、パソコンなどを使って以下の URL から ID を取得してください。

また、Windows Live や Messenger はネットワークに接続しますので、あらかじめ本製品でネットワークに接続できるようにしておいてください。



URL : <http://get.live.com/getlive/overview> (2007 年 8 月現在)

MEMO

- Windows Live Messenger では、メンバーを登録してその相手とチャットができます。
- Windows Live Hotmail を使うと、本製品のメール (Outlook) に Windows Live というアカウントができ、メール (Outlook) と同様にしてメールの送信や受信ができます。また、パソコンなどの Web ブラウザを使って表示する Hotmail (マイクロソフト社のサーバー) とメール (Outlook) の Windows Live アカウントと同期を取ります。
- Windows Live スペースは、画像とビデオに保存しているファイルをマイクロソフト社のサーバーにある自分の領域にアップできます。

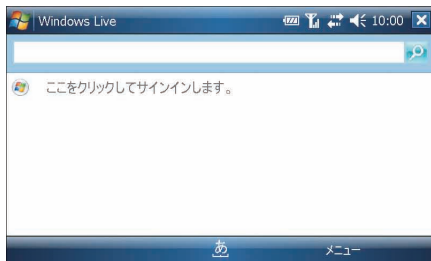
サインインをする

1

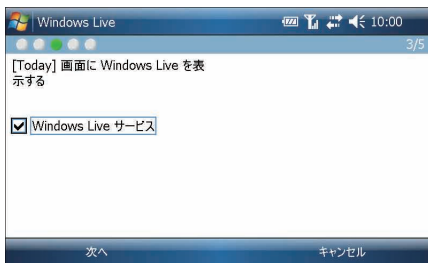
スタート メニューの  “プログラム” をタップし、 “Windows Live” をタップします。

2

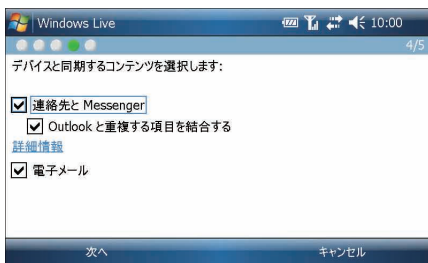
「ここをクリックしてサインインします。」 をタップします。
自動的にインターネットに接続します。



- 3 本製品からはじめてサインインするときは使用条件の画面が表示されますので、**承諾** をタップします。
- 4 表示された画面で、電子メールアドレスとパスワードを入力し、**次へ** をタップします。
- 5 表示された画面で、Today 画面に「Windows Live サービス」を表示する／しないを選択し、**次へ** をタップします。
チェックを付けると表示します。



- 6 表示された画面で、同期する／しないを選択し、**次へ** をタップします。「連絡先と Messenger」や「電子メール」などにチェックを付けると（サーバーと）同期します。





⇄ をタップすると、メール、同期、Messenger が切り替わります。

メール

メール (Outlook) に「Windows Live」という名称のアカウントが自動的に作成され、サインインしたメールアドレス (XXXXXX@hotmail.co.jp など) を使ってメールの送信/受信を行います。メールの送信や受信については、メール (Outlook) の章をご覧ください。なお、「Windows Live」という名称のアカウントとご自分で作成したアカウントとでは、機能やメニューなどが異なります。

同期

マイクロソフト社のサーバーと同期を取ります。パソコンなどで Web ブラウザから Hotmail を使われている場合は、メール (Outlook) の「Windows Live」というアカウントと同期を取ります。

Messenger

Messenger にサインインしていないときは、「ここをクリックしてサインインします。」をタップして、表示された画面で画面左下の **サインイン** をタップします。

Messenger を終了するときは、画面右下の **メニュー** - **サインアウト** をタップしてサインアウトしてください。

Windows Live を終了した後、タイトルバーの **切断** をタップして **切断** をタップし回線を切断します。Messenger のサインアウトをしていないと、回線を切断しても自動的に再度接続します。

MEMO

- プログラム画面の **Messenger** をタップして、表示された画面で画面左下の **サインイン** をタップしてもサインインできます。